雫石町上下水道耐震化計画

令和7年1月

雫石町　上下水道耐震化計画（上下水道）

雫石町　上下水道課
策 定　令和 7 年 1 月

1　目標

雫石町では、災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け、対策が必要な急所施設について、今後、概ね15年間で耐震化を完了することを目指し、このうち令和7年度から令和11年度の5年間では、被災すると極めて大きな影響を及ぼす急所施設を最優先に耐震化を実施することを目標とする。

また、対策が必要な避難所等の重要施設に接続する上下水道管路等について、今後、概ね20年間で耐震化を完了することを目指し、このうち令和7年度から令和11年度の5年間では、特に規模の大きい避難所等（3施設）に接続する上下水道管路等の耐震化を実施することを目標とする。

2 計画期間

令和7年4月～令和12年3月

3 下水道処理区域内における避難所等の重要施設の設定（上下水道共通）

区分	下水道処理区域内における避難所等の重要施設（上下水共通）	
	施設数	施設名称
対象全施設数	3	雫石町役場、雫石町防災コミュニティセンター、雫石町健康センター
上下水道管路等の耐震性能確保済みの施設数（令和5年度末時点）	0	
上下水道管路等の耐震性能確保の目標施設数（令和11年度末迄）	3	雫石町役場、雫石町防災コミュニティセンター、雫石町健康センター

4　下水道処理区域外における避難所等の重要施設の設定

区分	下水道処理区域外における避難所等の重要施設	
	施設数	施設名称
対象全施設数	0	
水道管路の 耐震性能確保済みの 施設数 （令和5年度末時点）	0	
水道管路の 耐震性能確保の 目標施設数 （令和11年度末迄）	0	

≪ 雫石町 上下水道耐震化重点計画のうち 水道事業等に関する計画 ≫

5 水道システムの急所施設の耐震化（上水道事業及び水道用水供給事業）

（1）取水施設

	箇所数（箇所）	施設能力（m^3/日）	耐震化率（%）
対象全取水施設	2	5,352	
耐震対策実施済み（令和5年度末時点）	0	0	0
耐震化目標（令和11年度末迄）	1	2,300	43

（2）導水施設（導水管）

	管路延長（m）				耐震化指標	
	耐震管延長	耐震適合管延長（耐震管除く）	耐震適合管以外	計	耐震管率（%）	耐震適合率（%）
対象全導水管（令和5年度末時点）	520	0	1,930	2,450	21	0
耐震化目標（令和11度末迄）	640	0	1,810	2,450	26	0

（3）浄水施設

	箇所数（箇所）	施設能力（m^3/日）	耐震化率（%）
対象全浄水施設	2	5,352	
耐震対策実施済み（令和5年度末時点）	0	0	0
耐震化目標（令和11年度末迄）	1	2,000	37

（4）送水施設（送水管）

	管路延長（m）				耐震化指標	
	耐震管延長	耐震適合管延長（耐震管除く）	耐震適合管以外	計	耐震管率（%）	耐震適合率（%）
対象全送水管（令和5年度末時点）	0	0	0	0	0	0
耐震化目標（令和11年度末迄）	0	0	0	0	0	0

（5）配水施設（配水池（配水塔含む）及び浄水池）

	箇所数（箇所）	有効容量（m^3）	耐震化率（%）
対象全配水池	4	2,020	
耐震対策実施済み（令和5年度末時点）	0	0	0
耐震化目標（令和11年度末迄）	1	210	10

（6）ポンプ所（取水、導水、送水及び配水ポンプ所）

	箇所数（箇所）	施設能力（m^3/日）	耐震化率（%）
対象全ポンプ所	0		
耐震対策実施済み（令和5年度末時点）	—	—	—
耐震化目標（令和11年度末迄）	—	—	—

6　避難所等の重要施設に接続する水道管路の耐震化（上水道事業）

配水池～避難所等の重要施設までの水道管路（配水本管＋配水支管）

（1）下水道処理区域内における避難所等の重要施設

	管路延長（km）				耐震化指標	
	耐震管延長	耐震適合管延長（耐震管除く）	耐震適合管以外	計	耐震管率（%）	耐震適合率（%）
避難所等の重要な施設に接続する配水管（令和5年度末時点）	0.6	0	18.6	19.2	3	0
配水本管	0	0	0	0	0	0
配水支管	0.6	0	18.6	19.2	3	0
耐震化目標（令和11年度末迄）	1.5	0	17.7	19.2	8	0

（2）下水道処理区域外における避難所等の重要施設

	管路延長（km）				耐震化指標	
	耐震管延長	耐震適合管延長（耐震管除く）	耐震適合管以外	計	耐震管率（%）	耐震適合率（%）
避難所等の重要な施設に接続する配水管（令和5年度末時点）	0	0	0	0	—	—
配水本管	0	0	0	0	—	—
配水支管	0	0	0	0	—	—
耐震化目標（令和11年度末迄）	0	0	0	0	—	—

7　水道システムの急所施設の耐震化（簡易水道事業）

（1）取水施設

	箇所数（箇所）	施設能力（m^3/日）	耐震化率（%）
対象全取水施設	0	—	
耐震対策実施済み（令和5年度末時点）	—	—	—
耐震化目標（令和11年度末迄）	—	—	—

（2）導水施設（導水管）

	管路延長（m）				耐震化指標	
	耐震管延長	耐震適合管延長（耐震管除く）	耐震適合管以外	計	耐震管率（%）	耐震適合率（%）
対象全導水管（令和5年度末時点）	—	—	—	—	—	—
耐震化目標（令和11度末迄）	—	—	—	—	—	—

（3）浄水施設

	箇所数（箇所）	施設能力（m^3/日）	耐震化率（%）
対象全浄水施設	0	—	
耐震対策実施済み（令和5年度末時点）	—	—	—
耐震化目標（令和11年度末迄）	—	—	—

（4）送水施設（送水管）

	管路延長（m）				耐震化指標	
	耐震管延長	耐震適合管延長（耐震管除く）	耐震適合管以外	計	耐震管率（%）	耐震適合率（%）
対象全送水管（令和5年度末時点）	—	—	—	—	—	—
耐震化目標（令和11年度末迄）	—	—	—	—	—	—

（5）配水施設（配水池（配水塔含む）及び浄水池）

	箇所数（箇所）	有効容量（m^3）	耐震化率（%）
対象全配水池	0		
耐震対策実施済み（令和5年度末時点）	—	—	—
耐震化目標（令和11年度末迄）	—	—	—

（6）ポンプ所（取水、導水、送水及び配水ポンプ所）

	箇所数（箇所）	施設能力（m^3/日）	耐震化率（%）
対象全ポンプ所	0		
耐震対策実施済み（令和5年度末時点）	—	—	—
耐震化目標（令和11年度末迄）	—	—	—

8　避難所等の重要施設に接続する水道管路の耐震化（簡易水道事業）

配水池～避難所等の重要施設までの水道管路（配水本管＋配水支管）

（1）下水道処理区域内における避難所等の重要施設

	管路延長（km）				耐震化指標	
	耐震管延長	耐震適合管延長（耐震管除く）	耐震適合管以外	計	耐震管率（%）	耐震適合率（%）
避難所等の重要な施設に接続する配水管（令和5年度末時点）	—	—	—	—	—	—
配水本管	—	—	—	—	—	—
配水支管	—	—	—	—	—	—
耐震化目標（令和11年度末迄）	—	—	—	—	—	—

（2）下水道処理区域外における避難所等の重要施設

	管路延長（km）				耐震化指標	
	耐震管延長	耐震適合管延長（耐震管除く）	耐震適合管以外	計	耐震管率（%）	耐震適合率（%）
避難所等の重要な施設に接続する配水管（令和5年度末時点）	—	—	—	—	—	—
配水本管	—	—	—	—	—	—
配水支管	—	—	—	—	—	—
耐震化目標（令和11年度末迄）	—	—	—	—	—	—

≪ 雫石町 上下水道耐震化重点計画のうち 下水道事業に関する計画 ≫

9 下水道システムの急所施設の耐震化

（1）下水処理場（揚水、沈殿、消毒機能に係る施設に限る）

	揚水施設		沈殿施設		消毒施設		揚水、沈殿、消毒機能に係る全ての施設	
	上記施設を有する処理場の箇所数（箇所）	耐震化率（%）	上記施設を有する処理場の箇所数（箇所）	耐震化率（%）	上記施設を有する処理場の箇所数（箇所）	耐震化率（%）	処理場の箇所数（箇所）	耐震化率（%）
対象全箇所数	0		0		0		0	
耐震性能確保済みの箇所数（令和5年度末時点）	—	—	—	—	—	—	—	—
耐震性能確保の目標箇所数（令和11年度末迄）	—	—	—	—	—	—	—	—

（2）下水処理場～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路

	管路延長（km）	耐震化率（%）
対象全延長	0	
耐震性能確保済みの延長（令和5年度末時点）	—	—
耐震性能確保の目標延長（令和11年度末迄）	—	—

（3）下水処理場～下水処理場直前の最終合流地点までのポンプ場

	ポンプ場の箇所数（箇所）	耐震化率（%）
対象全箇所数	0	
耐震性能確保済みの箇所数（令和5年度末時点）	—	—
耐震性能確保の目標箇所数（令和11年度末迄）	—	—

10　避難所等の重要施設に接続する下水道管路等の耐震化

（1）避難所等の重要施設～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路

	管路延長（km）	耐震化率（%）
対象全延長	5．6	
耐震性能確保済みの延長（令和5年度末時点）	0	0
耐震性能確保の目標延長（令和11年度末迄）	1．4	25

（2）避難所等の重要施設～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路の途中にあるポンプ場の箇所数

	ポンプ場の箇所数（箇所）	耐震化率（%）
対象全箇所数	1	
耐震性能確保済みの箇所数（令和5年度末時点）	0	0
耐震性能確保の目標箇所数（令和11年度末迄）	0	0

以上